

貸借対照表

令和5年3月31日現在

(単位:千円)

| 資 産 の 部 | | 負 債 の 部 | |
|----------|-----------|--------------|-----------|
| 科 目 | 金 額 | 科 目 | 金 額 |
| 流動資産 | 512,513 | 流動負債 | 4,159,865 |
| 現金及び預金 | 510,327 | 関係会社短期借入金 | 4,057,709 |
| その他流動資産 | 2,185 | その他流動負債 | 102,156 |
| 固定資産 | 4,313,247 | | |
| 投資その他の資産 | 4,313,247 | | |
| 投資有価証券 | 3,586,198 | | |
| 長期未収入金 | 862,609 | | |
| 貸倒引当金 | △ 135,560 | | |
| | | 負債合計 | 4,159,865 |
| | | 純資産の部 | |
| | | 株主資本 | 261,961 |
| | | 資本金 | 100,000 |
| | | 資本剰余金 | 400,000 |
| | | 資本準備金 | 400,000 |
| | | 利益剰余金 | △ 238,038 |
| | | 利益準備金 | 65,582 |
| | | 繰越利益剰余金 | △ 303,621 |
| | | 評価・換算差額等 | 403,934 |
| | | その他有価証券評価差額金 | 403,934 |
| | | 純資産合計 | 665,895 |
| 資産合計 | 4,825,761 | 負債・純資産合計 | 4,825,761 |

(注)金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

個別注記表

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 重要な引当金の計上基準

① 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

(2) 有価証券の評価基準及び評価方法

① 売買目的有価証券

時価法(売却原価は移動平均法により算定)

② 子会社株式

移動平均法による原価法

③ その他有価証券

市場価格のない株式等以外のもの

時価法(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は主として移動平均法により算定)

市場価格のない株式等

主として移動平均法による原価法

又は償却原価法(定額法)

(3) デリバティブ等の評価基準及び評価方法

デリバティブ

時価法

(4) 消費税等の会計処理

税抜方式によっております。

2. 株主資本等変動計算書に関する注記

(1) 当事業年度の末日における発行済株式の数

普通株式 8,000株

(2) 当事業年度の末日における自己株式の数

該当事項はありません。

(3) 新株予約権及び自己新株予約権に関する事項

該当事項はありません。

(4) 配当に関する事項

該当事項はありません。

当期純利益金額 466,850千円